

2026 年 4 月 13 日 第 1 版

研究協力をお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 内科学IV教室

記

研究の名称	日本のレセプトデータベースを用いた重症筋無力症治療効果に関する観察研究
対象	<p>2005 年 1 月 1 日～2020 年 3 月 31 日に株式会社 JMDC のデータベースに登録されている方、2014 年 7 月 1 日～2024 年 7 月 31 日に株式会社 DeSC のデータベースに登録されている方のうち、重症筋無力症の診断を受けている方が対象となります。全体で 2,000 例を予定しています。</p> <p>※本研究で使用する情報は、患者さんが医療機関を受診した際に作成されるレセプトデータ（医療費の明細情報）を活用したものです。レセプトとは、「どのような検査や治療を行い、いくら費用がかかったか」を記した明細であり、JMDC/DeSC は各健康保険組合に集まったレセプトデータを適切に管理・分析している専門の会社になります。この情報は、健康保険組合等の保険者が医療の質の向上を目的とし、個人情報保護法等のルールにのっとり適切に管理しています。患者さんご自身が登録作業を行ったり、新たな名簿に載ったりすることはありません。</p>
研究期間	研究実施許可日 ～ 2031 年 6 月 30 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：本研究は JMDC, DeSC に登録されている重症筋無力症と診断された患者さんの診療情報を研究に利用します。重症筋無力症において、分子標的薬の投与を受けている患者さんの割合、分子標的薬を投与してからの治療内容の変化を調べることによって、分子標的薬の治療効果に</p>

